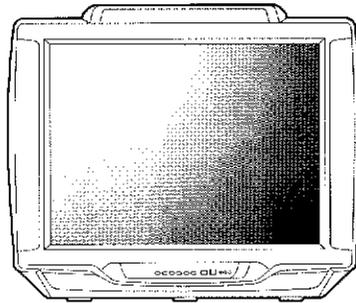


BSチューナー内蔵テレビ
 型名 **AV-29BS8**
AV-BY29

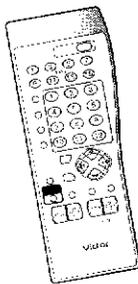
△ご使用前に**安全上のご注意**(別冊P.2~5ページ)を必ずお読みください。

There are important safety precautions another instruction booklet. Please have someone who reads Japanese explain them to you.



付属品を確認してください。

●万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。



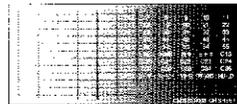
リモコン



単4電池 2本
(動作確認用)



アンテナコネクター



局名シール

お買い上げいただきありがとうございます

ご使用前にこの取扱説明書および別冊の共通取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管してください。

テレビを見る

設定する

接続する

故障かな？
 音部のほたらき／仕様

くわしい
 目次は
 3ページ
 あります。

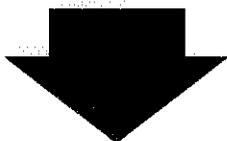
テレビを見るまえに

次の準備はお済みですか？まだでしたら、参照ページをご覧になり準備をしてください。

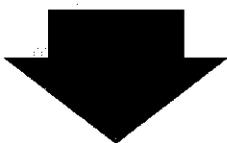
1. アンテナをつなぐ 別冊のP.8～11



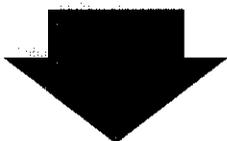
2. ビデオやBSデコーダーなどの機器を接続する P.22～29



3. 電源プラグを差し込む



4. リモコンに電池を入れる P.35



5. テレビの設定をする P.9～15

各種設定の中の基本設定は必ず設定してください。設定が正しくされていないと、きちんと操作できない場合があります。

目次

テレビを見る

設定する

接続する

裏表紙

テレビを見るまえに 2

目次 3

テレビを見る 4

ふだんの使い方 4

タイマー機能を使う 6

各種設定 9

基本設定

メニューの基本操作 9

時計合わせをする 10

BSアンテナへの電源供給の設定をする 10

BSアンテナの入力レベルを確認するには 11

ビデオ2入力端子の設定をする 11

チャンネル合わせをする 12

登録した受信チャンネルを変更するには 13

チャンネル合わせした内容を変更するには 14

CATVを見るときは 15

CATVチャンネルを直接選べるようにする 15

効率良く節電するには 16

節電機能の組み合わせを設定するには 16

電源オートオフ機能を個別に設定するには 17

E.E.センサーの効果を確認するには 17

好みの映像に調節する 18

好みの音質に調節する 19

好みの色調を選ぶ 20

BS機能のないビデオでBSを録画するときの便利な機能 20

ビデオ1からの信号をモニター出力させるには 21

BSの独立音声を聞くには 21

その他の設定

接続する 22 ~ 28

ゲーム機をつないで遊ぶときの便利な機能 29

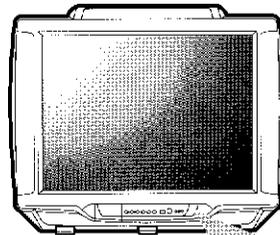
故障かな?と思ったらまず確かめて 30 ~ 33

各部のはたらきと参照ページ 34、35

主な仕様 裏表紙

テレビを見る

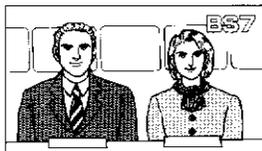
テレビ本体のボタンの説明は34ページをご覧ください。



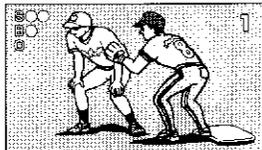
3

チャンネルを選ぶ

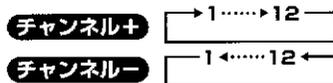
●BSを見るとき



●VHF/UHF/CATVを見るとき



順番にチャンネルを選ぶ



●選べるチャンネルを変更したいときは14ページをご覧ください。

1

電源を入れる

電源/オンタイマーランプが赤く点灯します。



4

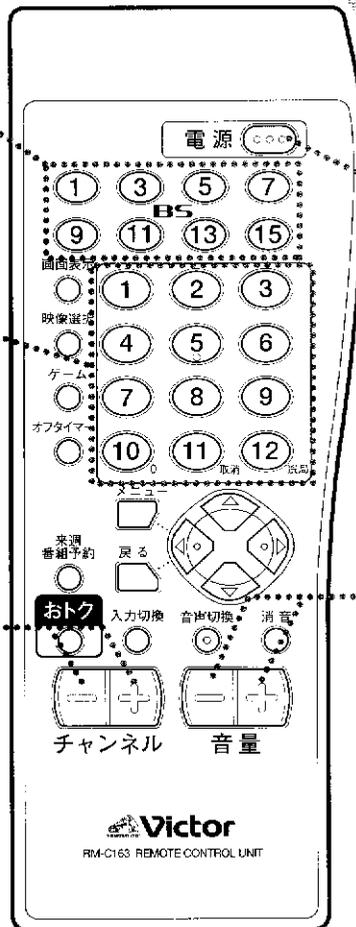
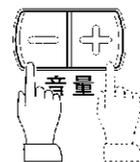
電源を切る



次に電源を入れるときはリモコン側で行えます。

2

音量を調節する

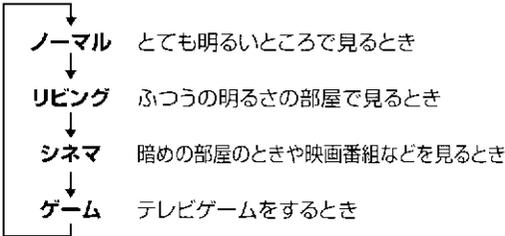


英語は外国人のための説明です

To use the Remote, aim it to the remote sensor on the TV. You can also use the buttons on the TV.

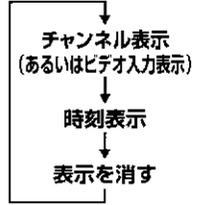
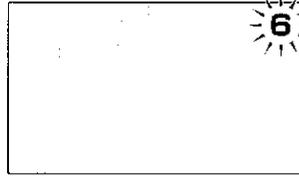
- 1 Press [電源] button on the front panel to turn on the TV. The [電源/オンタイマー] lamp lights red.
- 2 Press [音量+/-] button to adjust the volume level when you turn on the TV.
- 3 Press one of the Channel buttons to select a preset channel to watch TV.
- 4 Press [電源] button or the Remote to turn off TV. You can use [電源] button on the Remote next time.

状況に合わせて最適な映像設定を選ぶ



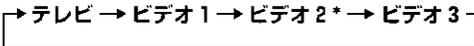
●それぞれの映像設定を自分好みの設定に微調整したいときは「お好みの映像に調節する」をご覧ください。(P.18)

チャンネルや時刻を表示する

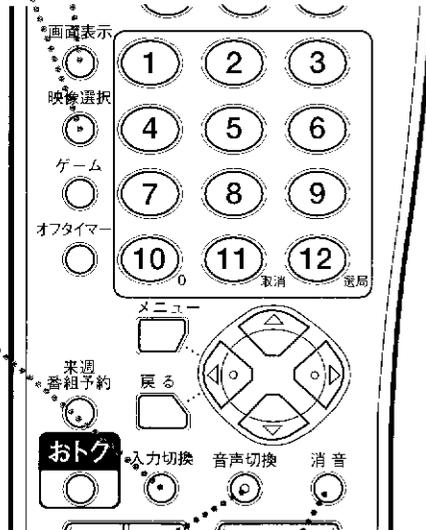


●映像が映ってないときは、表示を消すことはできません。

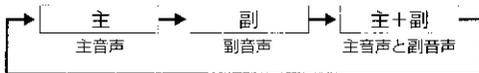
ビデオの画面に切り換える



*BSデコーダー接続しているときは、ビデオ2は選べません。(P.11)



二重音声放送のとき 音声を切り換える



[ステレオ] ↔ [モノラル] ステレオ放送のとき

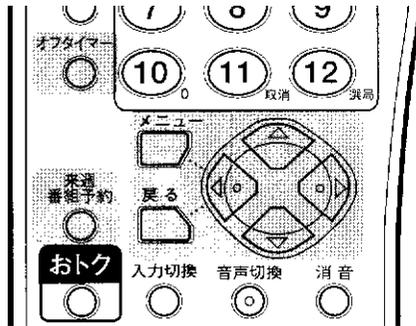
- ステレオ放送中に雑音が入るときは音声切替ボタンを押して、音声をモノラルにすると聞きやすくなります。
- WOWOWなどのBS有料放送の音声はBSデコーダー側で選んでください。

とっさに音を消す

もう一度押すと元の音量に戻ります。



テレビを見る



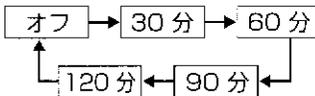
メニューの基本操作の
説明は 9 ページです。

設定した時間が経つと自動的にテレビを消す

オフタイマー

テレビを見ていて、寝てしまいそうなときなどに設定しておくで消し忘れを防げます。

オフタイマー



設定後は残り時間が表示されます。(チャンネルや入力を切り換えると表示は消えます。)

- 残り時間表示が消えているときは、設定した時間の3分前から残り時間が表示されます。

設定時間を変更するには

再度、オフタイマーボタンを押して、時間を設定しなおします。

キャンセルするには

再度、オフタイマーボタンを押して「オフ」を選びます。

ご注意

タイマー予約したときは、必ずリモコンの電源ボタンでテレビの電源を切ってください。
テレビ本体の電源ボタンでテレビの電源を切るとオンタイマー機能は働きます。

テレビを目覚ましにする

メニュー 「おはようタイマー設定」

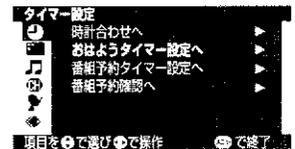
設定した時刻になると自動的にテレビの電源が入ります。

- おはようタイマー設定をするには、時計合わせの設定が必要です (P.10)。

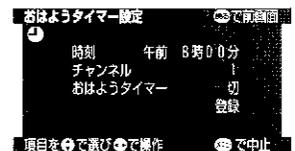
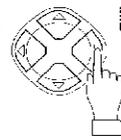
1. メニューを表示する



2. タイマー設定画面の「おはようタイマー設定へ」を選ぶ



3. 設定画面を表示する



4. 設定を「入」にする

- △ または ▽ で項目を選び
- ◀ または ▶ で設定を変える

時刻	: 毎日テレビに電源を入れる時刻を設定します。
チャンネル	: 電源が入ったときに表示させるチャンネルを指定します。
おはようタイマー	: タイマーを動作させるときは「入」、動作させないときは「切」を選びます。

5. 設定を登録する

▽ で「登録」を選び ▶ で登録する

- タイマー予約 (おはようタイマー、番組予約、来週番組予約) されると、本体前面の電源/オンタイマーランプが緑色に点灯します。
- 既に電源が入っているときにおはようタイマーが動作するとチャンネル切り換えのみ行われます。

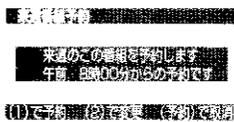
今見ている番組を 来週も見逃したくない

来週番組予約

番組を見ているとき、「来週も見たい、見逃したくない」と思ったとき簡単に番組をタイマー予約することができます。

- 来週番組予約をするには、時計合わせの設定が必要です (P.10)。
- 予約できる番組数は、「番組予約タイマー設定」と合わせて4番組までです。

1. 予約したい番組中に「来週番組予約」ボタンを押す



2. 予約時刻を確認する

予約時刻を変えたいときは、リモコンの2ボタンを押し、別の候補を表示させます。

- 予約時刻の候補は、曜日や時間帯により1つ~3つ用意されています。詳しくは、右の表をご覧ください。

3. リモコンのチャンネル1ボタンを押す



「番組予約を登録しました」と表示されます。

- タイマー予約 (おはようタイマー、番組予約、来週番組予約) されると、本体前面のオンタイマーランプが緑色に点灯します。
- 既に電源が入っているときに来週番組予約が動作すると、チャンネル切替のみ行われます。
- その日に予約が入っているときは、電源を入れてから約15秒経過すると「本日番組予約があります」と表示されます。また、動作3分前になるとⓁマークが表示され、まもなくタイマーが動作することを知らされます。

月曜日～土曜日

現在時刻	設定時刻データ1	設定時刻データ2	設定時刻データ3
午前 0時	午前 0時 00分		
午前 1時	午前 1時 00分		
午前 2時	午前 2時 00分		
午前 3時	午前 3時 00分		
午前 4時	午前 4時 00分		
午前 5時	午前 5時 00分		
午前 6時	午前 6時 00分	午前 6時 30分	
午前 7時	午前 7時 00分	午前 7時 30分	
午前 8時	午前 8時 00分	午前 8時 30分	
午前 9時	午前 9時 00分	午前 9時 30分	
午前 10時	午前 10時 00分	午前 10時 30分	
午前 11時	午前 11時 00分	午前 11時 30分	
午後 0時	午後 0時 00分	午後 0時 30分	午後 1時 30分
午後 1時	午後 1時 00分	午後 1時 00分	午後 2時 30分
午後 2時	午後 2時 00分	午後 2時 00分	午後 3時 30分
午後 3時	午後 3時 00分	午後 3時 00分	午後 4時 30分
午後 4時	午後 4時 00分	午後 4時 00分	午後 5時 30分
午後 5時	午後 5時 00分	午後 5時 30分	午後 6時 30分
午後 6時	午後 6時 00分	午後 6時 30分	
午後 7時	午後 7時 00分	午後 7時 30分	
午後 8時	午後 8時 00分	午後 8時 00分	午後 7時 30分
午後 9時	午後 9時 00分	午後 9時 30分	
午後 10時	午後 10時 00分	午後 9時 00分	午後 10時 30分
午後 11時	午後 11時 00分	午後 11時 30分	

日曜日

現在時刻	設定時刻データ1	設定時刻データ2	設定時刻データ3
午前 0時	午前 0時 00分	午後 1時 00分	
午前 1時	午前 1時 00分		
午前 2時	午前 2時 00分		
午前 3時	午前 3時 00分		
午前 4時	午前 4時 00分		
午前 5時	午前 5時 00分		
午前 6時	午前 6時 00分	午前 6時 30分	
午前 7時	午前 7時 00分	午前 7時 30分	
午前 8時	午前 8時 00分	午前 8時 30分	
午前 9時	午前 9時 00分	午前 9時 30分	午前 8時 00分
午前 10時	午前 10時 00分	午前 10時 30分	
午前 11時	午前 11時 00分	午前 11時 30分	午前 10時 00分
午後 0時	午後 0時 00分	午後 0時 30分	
午後 1時	午後 1時 00分	午後 1時 30分	
午後 2時	午後 2時 00分	午後 2時 00分	午後 0時 00分
午後 3時	午後 3時 00分	午後 2時 00分	
午後 4時	午後 4時 00分	午後 3時 00分	
午後 5時	午後 5時 00分	午後 4時 00分	午後 5時 30分
午後 6時	午後 6時 00分	午後 6時 30分	
午後 7時	午後 7時 00分	午後 7時 30分	
午後 8時	午後 8時 00分	午後 7時 30分	
午後 9時	午後 9時 00分		
午後 10時	午後 10時 00分	午後 10時 30分	午後 9時 00分
午後 11時	午後 11時 00分	午後 11時 30分	午後 9時 30分

一週間以内に放送される番組をオンタイマー予約する

メニュー 「番組予約タイマー設定」

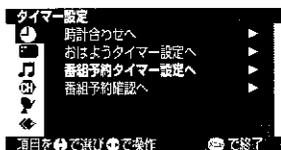
一週間以内に放送されるテレビ番組を、あらかじめ4つまでタイマー予約することができます。

- 番組予約設定をするには、時計合わせの設定が必要です (P.10)。
- 予約できる番組数は、「来週番組予約」と合わせて4番組までです。

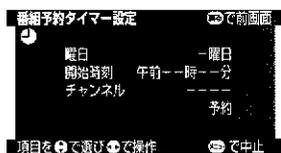
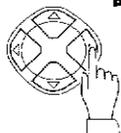
1. メニューを表示する



2. タイマー設定画面の「番組予約タイマー設定へ」を選ぶ



3. 設定画面を表示する



4. 設定する

△ または ▽ で項目を選び

◀ または ▶ で設定を変える

曜日 : 予約する番組が放送される曜日を設定します。

開始時刻 : 番組の開始時刻を設定します。

チャンネル : 番組のチャンネルを設定します。

5. 予約する

▽ で「予約」を選び ▶ で予約する

タイマー予約の確認 取り消し・変更をする

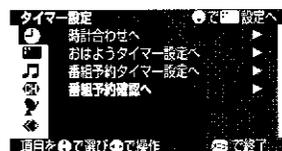
メニュー 「番組予約確認」

来週番組予約と番組予約タイマーで予約した内容の確認、取り消し、変更ができます。

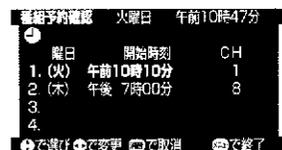
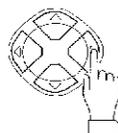
1. メニューを表示する



2. タイマー設定画面の「番組予約確認へ」を選ぶ



3. 番組予約確認画面を表示する



予約を取り消したい

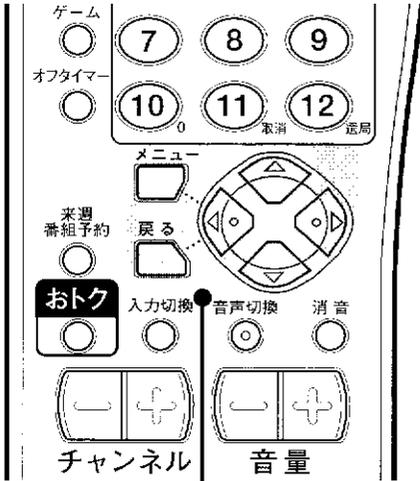
1. △ ▽ ボタンで消したい予約を選ぶ
2. リモコンの「消音」ボタンを押す

予約を変更したい

1. △ ▽ ボタンで消したい予約を選ぶ
2. ▶ ボタンを押す
3. △ ▽ ボタンで変更したい項目に合わせる
4. ◀ ▶ ボタンで変更する
5. ▽ ボタンで「予約」を選び、▶ ボタンで予約する

「番組予約を登録しました」と表示されます。

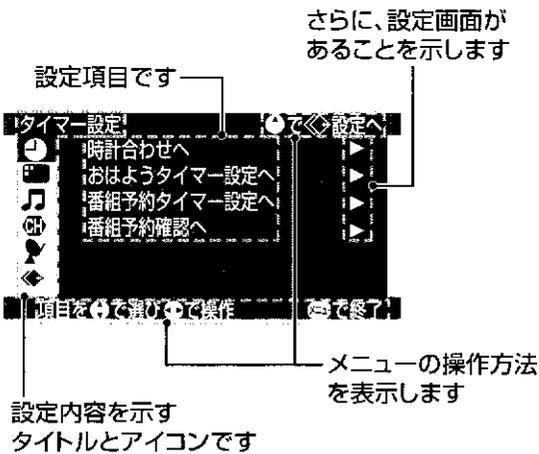
各種設定



メニューの操作で使用するボタンです

メニューの画面について

メニューの選択画面を表示したところ



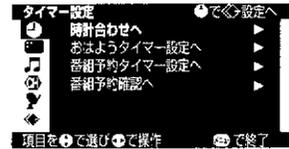
■メニューの選択画面は以下の画面で構成されています。

- 🕒 タイマー設定画面
- 📺 映像設定画面
- 🎵 音声設定画面
- 📶 チャンネル設定画面
- 📡 BS設定画面
- ⚙️ 各種設定画面

メニューの基本操作

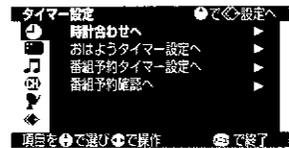
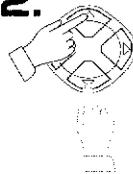
テレビの設定をしたり、オンタイマーなどの便利な機能を利用するときに必要な操作です。

1. メニューを表示する



※上の画面は表示例です。別の画面が表示される場合もあります。

2. 項目を選ぶ



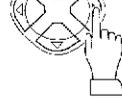
項目をひとつずつ送る場合は

△または▽ボタンを1回ずつ押します。

ページ毎に送るには

△または▽ボタンを押したままにします。しばらくするとページ毎に送られます。

3. 設定画面を表示する



・手順2で、選択項目の右端に▶が付いているときに設定画面を表示させることができます。



●このとき、ひとつ前の画面に戻りたいときは、リモコンの「戻る」ボタンを押します。

4. 設定する

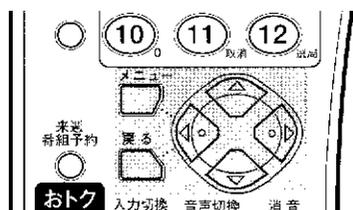


△ または ▽ で項目を選び
◀ または ▶ で設定を変える

5. 設定が終わったら、メニューを終了する



各種設定



メニューの基本操作の
説明は9ページです。

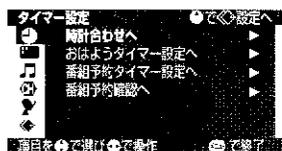
時計合わせをする

メニュー「時計合わせ」

本機に内蔵している時計の時刻を合わせます。時刻を設定しないとタイマー予約機能が使えません。

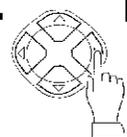
●タイマー予約機能には、「おはようタイマー」「番組予約タイマー」「来週番組予約」があります。

1. メニューを表示する



2. タイマー設定画面の「時計合わせへ」を選ぶ

3. 「時計合わせ」画面を表示する



4. 時刻を設定する



△ ▽ ボタンで項目を選び
◀ ▶ ボタンで曜日・時・分などを入力する

5. 時計をスタートする

▽ ボタンで「開始」を選び
▶ ボタンで時計をスタートさせます。
・画面に時刻が表示されます。

●時刻を表示したままにしたいときは、リモコンの画面表示ボタンを押し「時刻表示」を選んでください(P.5)。

●コンセントを抜くと時計は解除されます。再度時計合わせをしてください。

BSアンテナ(コンバーター)への電源供給の設定をする

メニュー「BSアンテナ電源」

BS アンテナ設置時の設定です。

BSアンテナ(コンバーター)へ本機から電源を供給するかどうかを設定します。

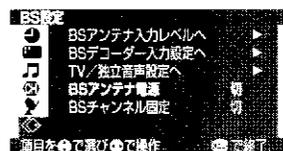
1. BSチャンネルを選ぶ



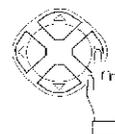
2. メニューを表示する



3. BS設定画面の「BSアンテナ電源」を選ぶ



4. 設定をする



押す度に「入」と「切」が切り換わりします。

入(運動) : 本機からBSアンテナのコンバーターに電源を供給するとき

切 : 本機から電源を供給しないとき

●共聴アンテナの場合や他のBS機器から電源を供給するときは「切」にします。

5. メニューを終了する



●共聴アンテナなど、他の機器から電源を供給しているときに、BSアンテナ電源を「入(運動)」にすると「BSアンテナ電源を確認下さい」と表示されます。このメッセージが表示されたときには、設定を「切」にしてください。また、設定を「切」にしたときにBSが映らなくなる場合は、BSアンテナやケーブル類、コネクタ部の劣化によるショートが考えられます。販売店に確認してください。

BSアンテナの入力レベルを確認するには

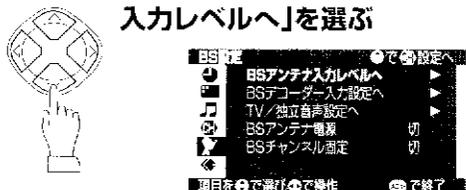
メニュー「BSアンテナ入力レベル」

BSアンテナ設置時、BSアンテナの向きを調節するのにお使いください。

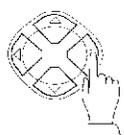
1.  放送されているBSチャンネルを選ぶ

2.  メニューを表示する

3. BS設定画面の「BSアンテナ入力レベルへ」を選ぶ



4. 入力レベル確認画面を表示し、BSアンテナの向きを調節する



MAXの数値に近づくように、アンテナの向きを調節します。



調整中に表示された入力レベルの最大値を表示します。

5.  メニューを終了する



ビデオ2入力端子の設定をする

メニュー「BSデコーダー入力設定」

テレビ後面のビデオ2入力端子は、BSデコーダー入力端子と兼用になっています。

接続機器によりどちらの使い方をするかを設定する必要があります。

1.  メニューを表示する

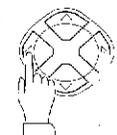
2. BS設定画面の「BSデコーダ入力設定へ」を選ぶ



3. 「BSデコーダー入力設定」画面を表示する



4. 設定をする



使用する「オート」：ビデオ2入力端子にBSデコーダーやMUSE-NTSCコンバーターを接続するとき

使用する「強制」：将来、衛星を利用した新方式の放送を受信するとき

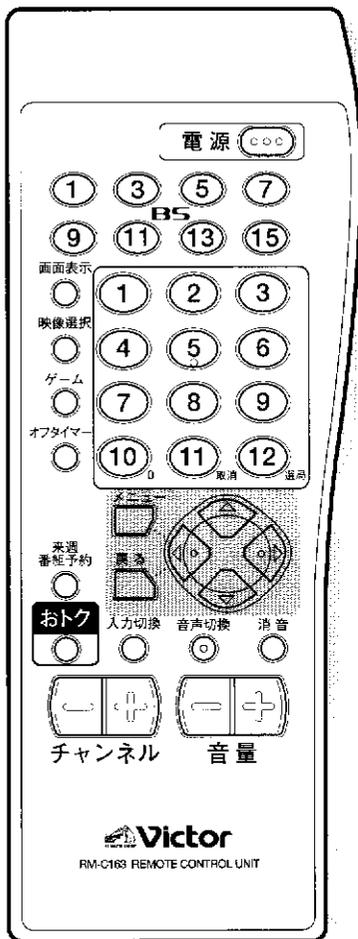
使用しない「ビデオ2」：ビデオ2入力端子にビデオ機器を接続するとき

5.  メニューを終了する



●BSチャンネル固定中はBSデコーダー入力設定はできません。

各種設定



メニューの基本操作の
説明は 9ページです。

チャンネル合わせをする

メニュー 「地域チャンネル設定」

地域番号を指定するだけで、簡単にしかも一括してチャンネル合わせを行えます。

- 地域番号については、別冊の共通取扱説明書をご覧ください。

1. 地域番号を調べる

お住まいの地域に近い地域番号を探します。

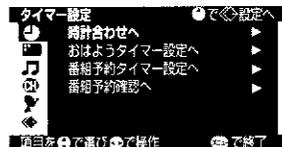
- このとき受信したい放送局が、最も多く割り振られている地域番号を選んでください。

2. チャンネルボタンを押す



- ・TVモードにするための操作です。VHFかUHFのチャンネルを選んでください。

3. メニューを表示する



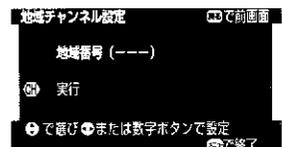
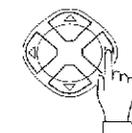
※上の画面は表示例です。別の画面が表示される場合もあります。

4. チャンネル設定画面の「地域チャンネル設定へ」を選ぶ



- ・「地域チャンネル設定へ」が緑色になります。

5. 「地域チャンネル設定」画面を表示する



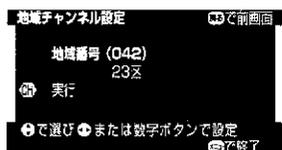
- ・「地域番号」が緑色になっています。

(次ページへつづく)

6. 地域番号を入力する

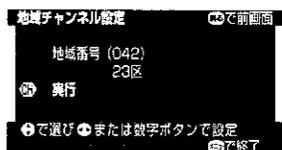


手順1で調べた地域番号が表示されるまで押し続けます。



- チャンネルボタン1から10を押して地域番号を設定することもできます。
- ・10ボタンは数字の「0」として使います。
- ・(例) 23区 (042) を設定するとき→0ボタン・4ボタン・2ボタンを押す。

7. 「実行」に合わせる



・「実行」が緑色になります。

8. 実行する



受信チャンネルが設定され、設定結果が表示されます。

リモコン	受信	表示	リモコン	受信	表示
1	CH 1	1	7	CH 38	7
2	CH 14	2	8	CH 8	8
3	CH 3	3	9	CH 42	9
4	CH 4	4	10	CH 10	10
5	CH 16	5	11	CH 46	11
6	CH 6	6	12	CH 12	12

項目を で選び で受信を変更
で前画面
で終了

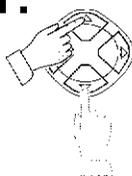
- 設定した受信チャンネルを他のチャンネルに変更したいときは、設定結果表示中に右の操作をしてください。

9. メニューを完了する

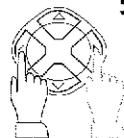


登録した受信チャンネルを変更するには

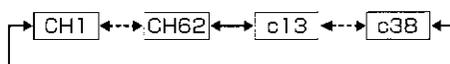
1. 変更したい受信(チャンネル)を選ぶ



2. 受信(チャンネル)を変更する



・目的のチャンネルが表示されるまで押し続けます。

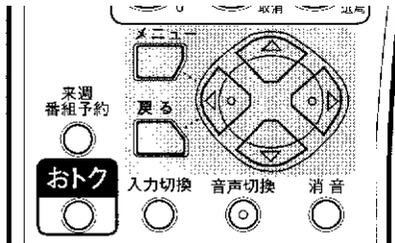


3. メニューを終了する



- 受信(チャンネル)が「-----」の表示になっている場合はここでは変更できません。14ページのチャンネル編集で受信チャンネルを追加登録してください。

各種設定



メニューの基本操作の
説明は 9 ページです。

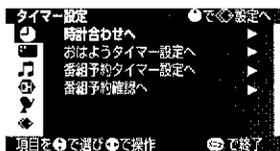
チャンネル合わせした 内容を変更するには

メニュー 「チャンネル編集」

チャンネル合わせした内容を変更したり、ひとつずつチャンネル合わせを行うときに使います。チャンネル編集では、次の編集が行えます。

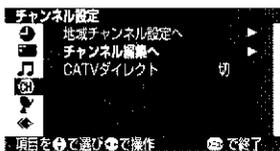
- ・受信チャンネルの追加
- ・受信チャンネルの変更
- ・画面に表示するチャンネル番号の変更
- ・受信状態が悪いときに、きれいに映すために微調整する「ファイン調整」
- ・チャンネル+/- ボタンを押したときに、スキップさせるかを決める「スキップ設定」

1. メニュー メニューを表示する



※上の画面は表示例です。別の画面が表示される場合もあります。

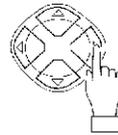
2. チャンネル設定画面の「チャンネル編集へ」を選ぶ



・「チャンネル編集へ」が緑色になります。

(右上につづく)

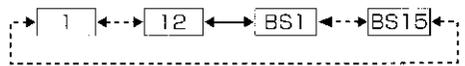
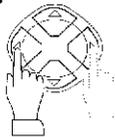
3. 編集画面を表示する



チャンネル編集		戻る
リモコンボタン	1	戻る画面
受信チャンネル	CH 1	
ファイン調整	00	
表示	.	
スキップ	しない	

項目を \leftarrow で選び \rightarrow で操作 \leftarrow で終了

4. 編集したいリモコンボタンの番号を選ぶ



5. 内容の変更(チャンネル編集)を行う

- △ または ▽ で項目を選び
- ◀ または ▶ で設定を変える

受信チャンネル : 受信したいチャンネルの番号を表示させます。

ファイン調整 : 受信状態が悪いときに微調整してください。最も映像が綺麗に映るように調整します。

表示 : 画面に表示するチャンネル番号を選びます。

スキップ : チャンネル+/- ボタンを押したときにスキップするかしないかを決めます。放送を受信していない場合は、「スキップする」に設定します。

●BSチャンネルの編集は、スキップ設定のみ行えます。

6. 他のチャンネルボタンの内容を編集したいときには手順4,5を繰り返します。

7. メニュー メニューを終了する



CATV(ケーブルテレビ)を見るときは

CATVを受信するには、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。また、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはアダプターが必要です。詳しくはCATV会社にご相談ください。

CATVを見るための準備

- CATV会社と受信契約をする
- CATVケーブルを接続する
- CATVのチャンネル合わせをする

CATVのチャンネル合わせをするには

リモコンのチャンネルボタン1から12に、空きがあるときにCATVのチャンネル合わせを行います。

- ・前ページの「チャンネル編集」のなかで、CATVチャンネルを登録します。
- 手順5のときに受信したいCATVチャンネルを選んでください。

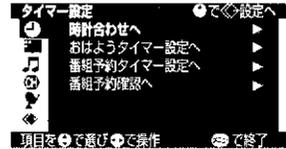
CATVのチャンネル数が多く、リモコンのチャンネルボタンにCATVチャンネルを登録することができないとき

- ・CATVチャンネルを直接選局できるように設定できます。
- 設定方法については、右の説明をご覧ください。

CATVチャンネルを直接選べるようにする

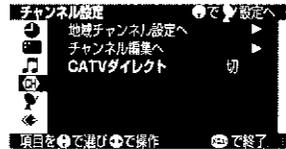
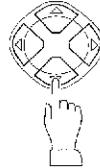
メニュー「CATVダイレクト」

1. メニューを表示する



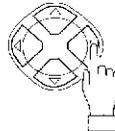
※上の画面は表示例です。別の画面が表示される場合もあります。

2. チャンネル設定画面の「CATVダイレクト」を選ぶ



・「CATVダイレクト」が緑色になります。

3. 設定を「入」にする



「入」: CATVチャンネルが直接数字で選局できるようになります。

「切」: リモコンのチャンネルボタンに割り当ててCATVチャンネルを選局出来るようにします。

4. メニューを終了する



CATVダイレクトの設定を「入」にしたときのチャンネルの選び方

2桁でチャンネル番号を選びます。

例1: チャンネル3を選局するには



例2: チャンネル12を選局するには



例3: CATVのチャンネル13を選局するには

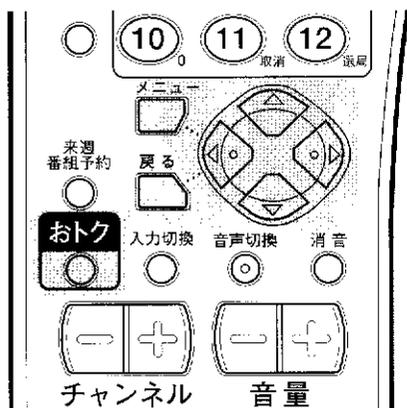


1桁のチャンネルを選局するとき、以下の方法でも選局することができます。

例1: ③を押して少し待つ

例2: ③を押して⑫選局(選局)を押す

各種設定



メニューの基本操作の
説明は 9 ページです。

効率良く節電するには

2つのおトク機能(電源オートオフ機能)とE.E.センサー機能を効率良く組み合わせて節電することができます。

おトク機能(電源オートオフ機能)

・不要な電源を自動的にカットする機能です。

●BS アンテナ電源：

BS チャンネルを見ていないときやBS チャンネル固定を「入」にしていないときに、BS コンバーターへの電源供給を自動的に切ります。

●無信号電源オートオフ：

テレビの消し忘れを防ぐ機能です。放送終了後やビデオの終了などで、映像信号がなくなったとき、約4分間経過すると電源を切ります。

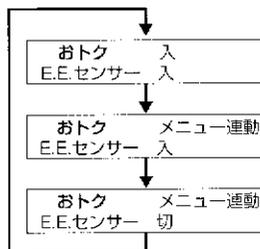
E.E. センサー機能

Ecology & Economy (目にやさしい消費電力) + Electronic Eye (電子の目) の略です。

部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを自動的に調節します。節電になる上、目にやさしい機能です。

節電機能の組み合わせを設定するには

おトク



おトク	入
E.E. センサー	入

：最も効率よく節電したいときに選びます。2つのおトク機能(電源オートオフ機能)とE.E. センサー機能のすべてを入にします。

おトク	メニュー連動
E.E. センサー	入

：無信号電源オートオフ機能の入/切はメニューで個別に設定します。設定は次ページをご覧ください。

E.E. センサー機能は「入」になります。BS アンテナ電源オートオフは「切」になります。

おトク	メニュー連動
E.E. センサー	切

：無信号電源オートオフ機能の入/切はメニューで個別に設定します。設定は次ページをご覧ください。

BS アンテナ電源オートオフ機能、E.E. センサー機能は「切」になります。

●E.E. センサーを「入」にすると本体前面のE.E. センサーランプが点灯します。

●映像選択で「シネマ」を選択しているときはE.E. センサーは「切」になります。このときは、次のどちらから選択してください。



電源オートオフ機能を個別に設定するには

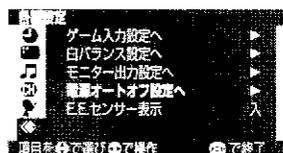
メニュー「電源オートオフ設定」

おトクボタンで「おトクメニュー運動」を選択したとき、ここで「する」に設定した電源オートオフが働くようになります。

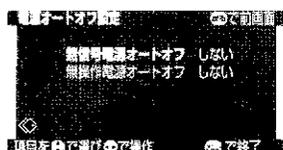
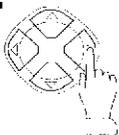
1. メニューを表示する



2. 各種設定画面の「電源オートオフ設定へ」を選ぶ



3. 設定画面を表示する



4. 設定をする

- △ または ▽ で項目を選び
- ◀ または ▶ で設定を変える
- する : オートオフ機能を使う
- しない : オートオフ機能を使わない

5. メニューを終了する



E.E. センサーの効果を確認するには

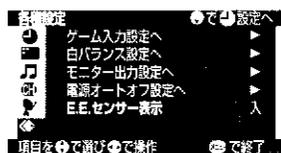
メニュー「E.E.センサー表示」

E.E. センサーを使ったとき、どのように画面の明るさが変わるかを確認することができます。

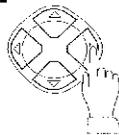
1. メニューを表示する



2. 各種設定画面の「E.E. センサー表示」を選ぶ



3. 設定を「入」にする



「入」: E.E.センサーの効果を確認するとき選びます。
部屋の明るさが変化すると♡マークが表示され、E.E.センサーの動作を確認することができます。

おトク	入
E.E.センサー	入 ♡♡♡♡

- 部屋が暗くなるに従い♡マークがたくさん表示されます。

「切」: E.E.センサーの効果を確認する必要がないとき選びます。

4. メニューを終了する

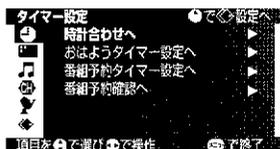


各種設定

お好みの映像に調節する

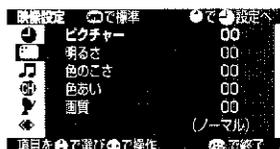
「ノーマル」「リビング」「シネマ」「ゲーム」の映像設定をお好みにあわせて調節できます。

1. メニューを表示する

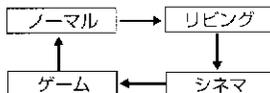
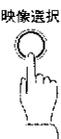


※上の画面は表示例です。別の画面が表示される場合もあります。

2. 映像設定画面を表示する

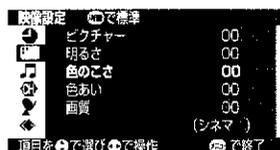


3. 調節したい映像設定を選ぶ



●選んだ映像設定ごとに設定することができます。

4. 調節したい項目を選ぶ



・選んだ項目は緑色になります。

5. 好みの状態に調節する



色のこさ
||..... 00
 ●で操作 ◀で前画面 ▶で終了

設定項目	◀	▶	調節の目安
ピクチャー	暗く・淡く	明るく・濃く	明るさ・色の濃さを大きめに決める
明るさ	暗く	明るく	見やすい明るさに
色のこさ	淡く	濃く	交互に調節して
色あい	赤っぽく	緑っぽく	健康的な肌色に
画質	やわらか	くっきり	好みのりんかくに

● △ ▽ ボタンあるいは「戻る」ボタンを押すと手順4の画面に戻ります。繰り返し、別の項目の調整をしてください。

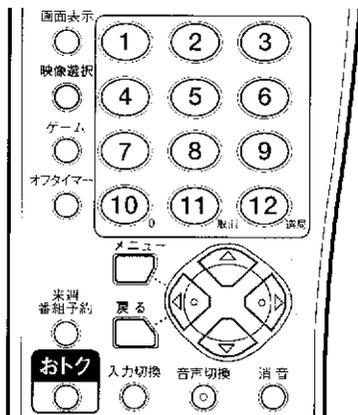
6. 他の映像選択(シネマ、ゲームなど)を調節するときには手順3～5を繰り返す

7. メニューを終了する



●映像設定値を標準値に戻したいときは、手順4あるいは手順5のときに「消音ボタン」を押してください。

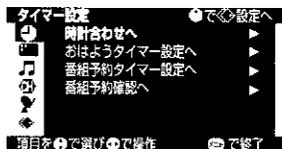
(右上につづく)



メニューの基本操作の
説明は 9 ページです。

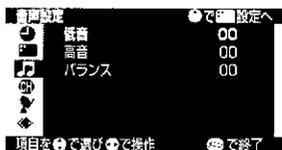
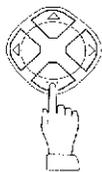
お好みの音質に調節する

1. メニューを表示する

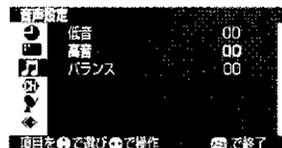
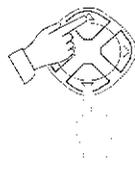


※上の画面は表示例です。別の画面
が表示される場合もあります。

2. 音声設定画面を表示する

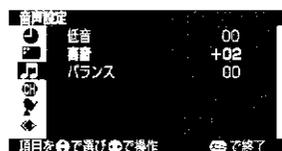


3. 調節したい音声設定の項目を選ぶ



・選んだ項目は緑色になります。

4. 好みの状態に調節する



調節項目	◀	▶
低音	低音を弱める	低音を強める
高音	高音を弱める	高音を強める
バランス	左の音を大きく	右の音を大きく

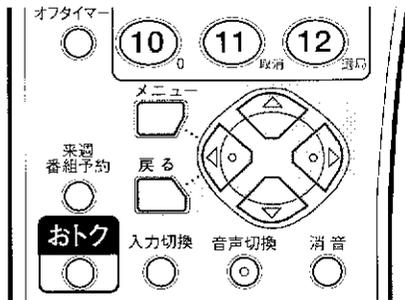
●手順3、4を繰り返して必要な項目をすべて調節
します。

5. メニューを終了する



(左上につづく)

各種設定



メニューの基本操作の
説明は 9 ページです。

お好みの色調を選ぶ

メニュー 「白バランス設定」

画面全体の色調を選ぶことができます。

1. **メニューを表示する**
2. **各種設定画面の「白バランス設定へ」を選ぶ**
3. **「白バランス設定」画面を表示する**
4. **色調を選ぶ**
 低: 赤身が少し強くなる(暖かになる)
 中: 標準
 高: 青みが少し強くなる(さわやかになる)
5. **メニューを終了する**
 ●映像選択で「シネマ」を選択しているときは白バランス設定はできません。

BSチャンネルと音声を固定するには

メニュー 「BSチャンネル固定」

録画したいBS放送を固定させて、録画中に他のBSチャンネルに切り換わらないようにすることができます。

1. **BS独立放送が行われているBSチャンネルを選局する**
2. **メニューを表示する**
3. **BS設定画面の「BSチャンネル固定」を選ぶ**
4. **設定を「入」にする**
 テレビ前面のBSCH 固定ランプが点灯します。
5. **ビデオデッキで録画を始める**
6. **録画が終わったらメニューを表示する**
7. **BS設定画面の「BSチャンネル固定」を選ぶ** 手順2と同様です。
8. **設定を「切」にする**
 テレビ前面のBSCH 固定ランプが消えます。
9. **メニューを終了する**
 ●BSチャンネル固定が「入」のときは、他のBSチャンネルは選局できません。
 ●電源を切るとBS放送の録画はできません。

ビデオ1からの信号を モニター出力させるには

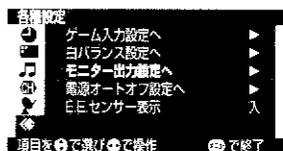
メニュー「モニター出力設定」

ビデオ1に接続した機器の映像・音声を確認しながらダビングしたいときに設定します。

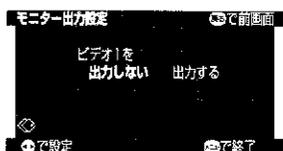
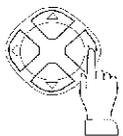
1. メニューを表示する



2. 各種設定画面の「モニター出力設定へ」を選ぶ



3. 「モニター出力設定」画面を表示する



4. 設定を変更する



出力する：ビデオ1の信号をモニター出力端子から出力できるようにします。

出力しない：ビデオ1の信号は、モニター出力端子から出力できません。

5. メニューを終了する



BSの独立音声を聞くには

メニュー「TV/独立音声設定」

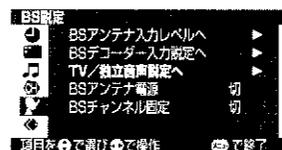
独立音声放送が行われているとき、独立音声を聞くことができます。

1. ^{BS}①……⑮ 独立放送が行われているBSチャンネルを選局する

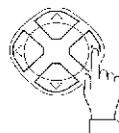
2. メニューを表示する



3. BS設定画面の「TV/独立音声設定へ」を選ぶ



4. 「TV/独立音声設定」画面を表示する



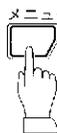
5. 音声を選ぶ



TV：ご覧になっている番組の音声を聞くとき

独立：番組とは関係ない音声を聞くとき

6. メニューを終了する



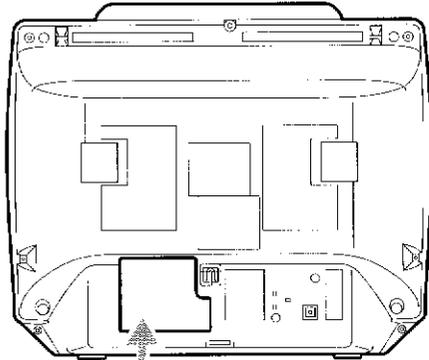
●St.GIGAなどの有料放送の音声はBSデコーダー側で音声を選んでください。

接続する

お手持ちの機器にあったページをご覧ください。(次ページ)

また、接続の際にはこのページの「接続端子のはたらき」および、接続機器の取扱説明書もご覧ください。

接続端子のはたらき

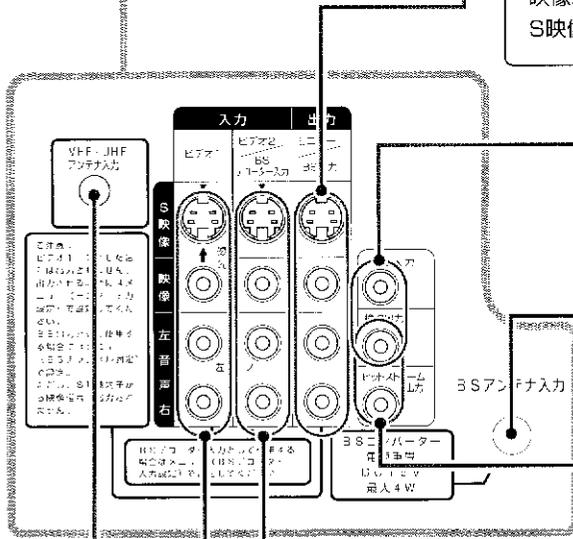


モニター／BS出力端子 (P.21)

ビデオデッキの映像・音声入力端子と接続します。現在ご覧になっている映像と音声が出力されます。BS出力端子として使用する場合は、メニューで「BSチャンネル固定」を「入」に設定してください。固定したBSチャンネルの映像と音声が出力されます。ただし、この場合は、S映像端子からは映像信号は出力されません。

S映像端子の優先について

映像端子とS映像端子を両方とも接続しているときはS映像端子の信号が優先されます。



VHF/UHFアンテナ入力端子 (別冊の共通取扱説明書参照)

VHF/UHFアンテナ、CATVのケーブルを接続します。

ビデオ1入力端子 (P.24)

ビデオデッキの映像と音声出力端子と接続します。ビデオ1端子に入力した信号は、そのままではモニター出力端子には出力されません。出力させるにはメニュー機能で設定します。(P.21)

MUSE-NTSCコンバーター 接続端子 (P.26～P.28)

MUSE-NTSCコンバーターのAFC出力端子、検波入力端子と接続します。

BSアンテナ入力端子 (別冊の共通取扱説明書参照)

BSアンテナケーブルを接続します。

BSデコーダー接続端子 (P.25、27、28)

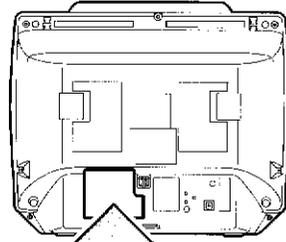
BSデコーダーのビットストリーム入力端子、検波入力端子と接続します。

ビデオ2/BSデコーダー入力端子 (P.25、27、28)

ビデオ機器またはBSデコーダーやMUSE-NTSCコンバーターの映像・音声出力端子と接続します。接続機器により、メニューで「BSデコーダー入力設定」を行ってください。(P.11)



テレビ前面端子
(前面のドアを開けて接続します。)



テレビ後面端子

一時的に機器を接続するとき

ビデオムービー



●24ページをご覧ください。

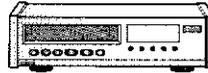
テレビゲーム機



●29ページをご覧ください。

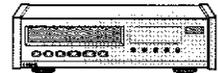
ビデオデッキなどを接続するとき

ビデオデッキ

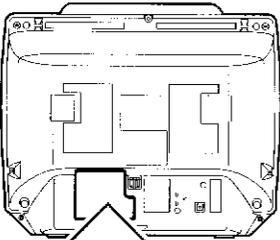


●24ページをご覧ください。

BS内蔵ビデオデッキ



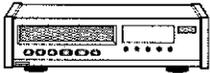
●24ページをご覧ください。



テレビ後面端子

複数の機器を組み合わせたとき

ビデオデッキ



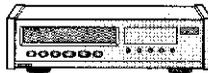
+

BSデコーダー



●25ページをご覧ください。

ビデオデッキ



+

MUSE-NTSCコンバーター



●26ページをご覧ください。

ビデオデッキ



+

BSデコーダー



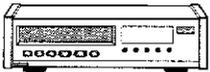
+

MUSE-NTSCコンバーター



●27ページをご覧ください。

BS内蔵ビデオデッキ



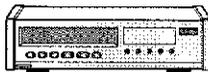
+

BSデコーダー



●25ページをご覧ください。

BS内蔵ビデオデッキ



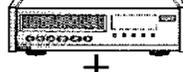
+

MUSE-NTSCコンバーター



●26ページをご覧ください。

BS内蔵ビデオデッキ



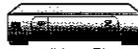
+

BSデコーダー



+

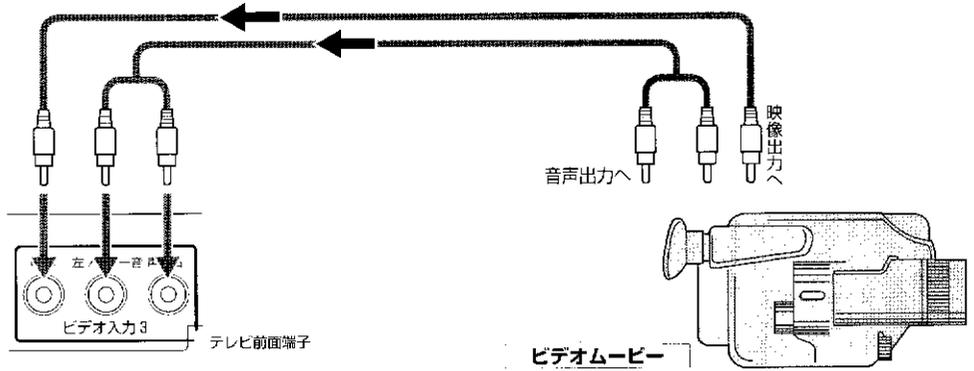
MUSE-NTSCコンバーター



●28ページをご覧ください。

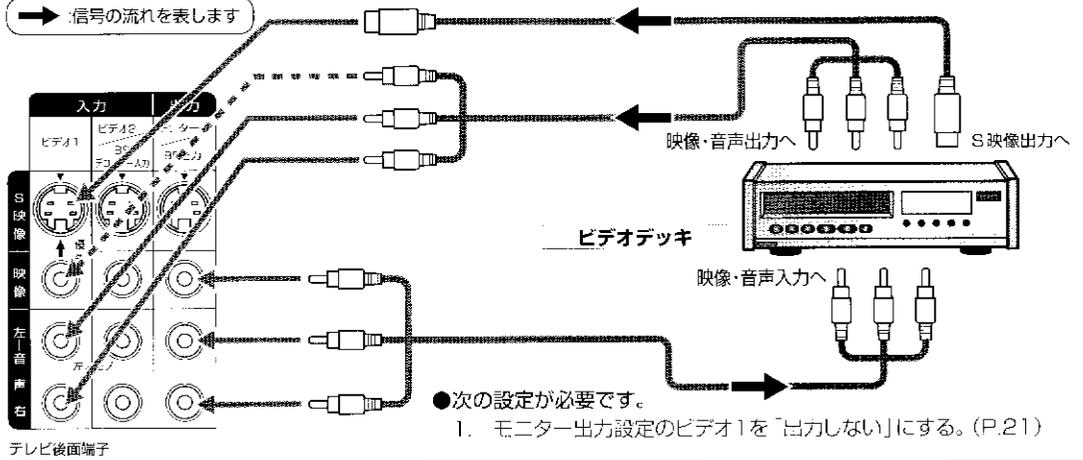
■ビデオムービーの接続

→ : 信号の流れを表します



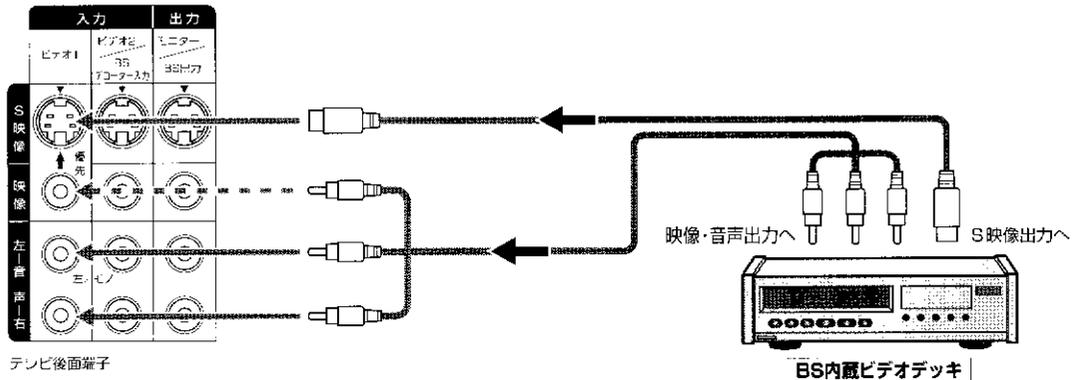
■ビデオデッキの接続

→ : 信号の流れを表します



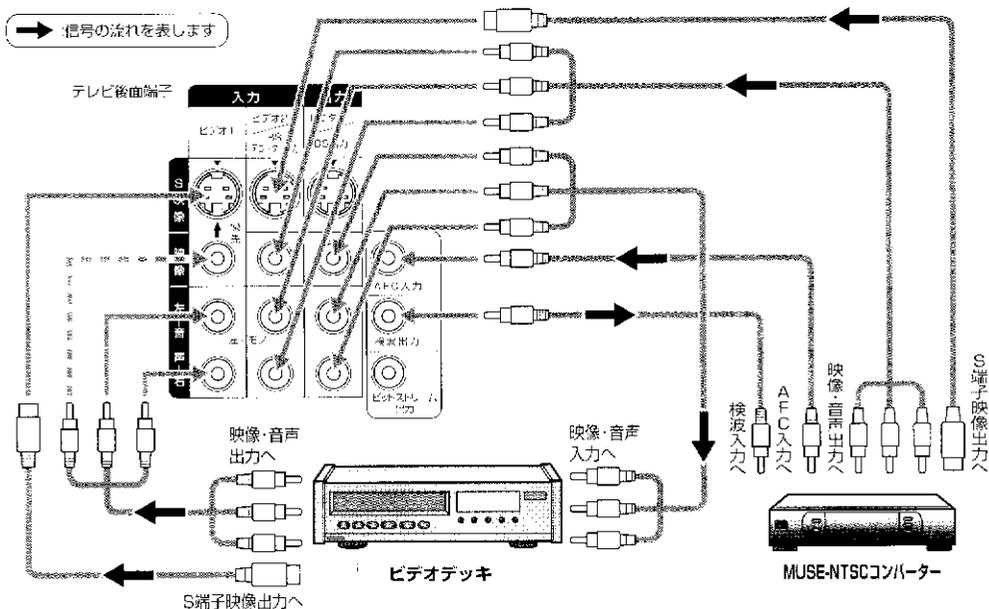
■BS内蔵ビデオデッキの接続

→ : 信号の流れを表します



→ : 信号の流れを表します

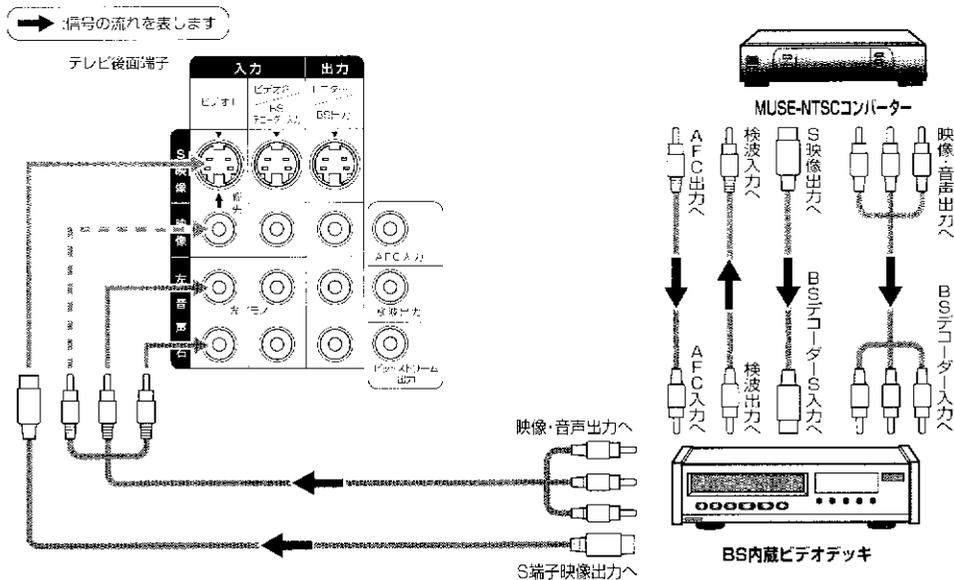
■ビデオデッキとMUSE-NTSCコンバーターの接続



●次の設定が必要です。

1. BSコンバーター入力設定を「使用する」にする。(P.11)
2. ヒーター出力設定のビデオを「出力しない」にする。(P.21)

■BS内蔵ビデオデッキとMUSE-NTSCコンバーターの接続



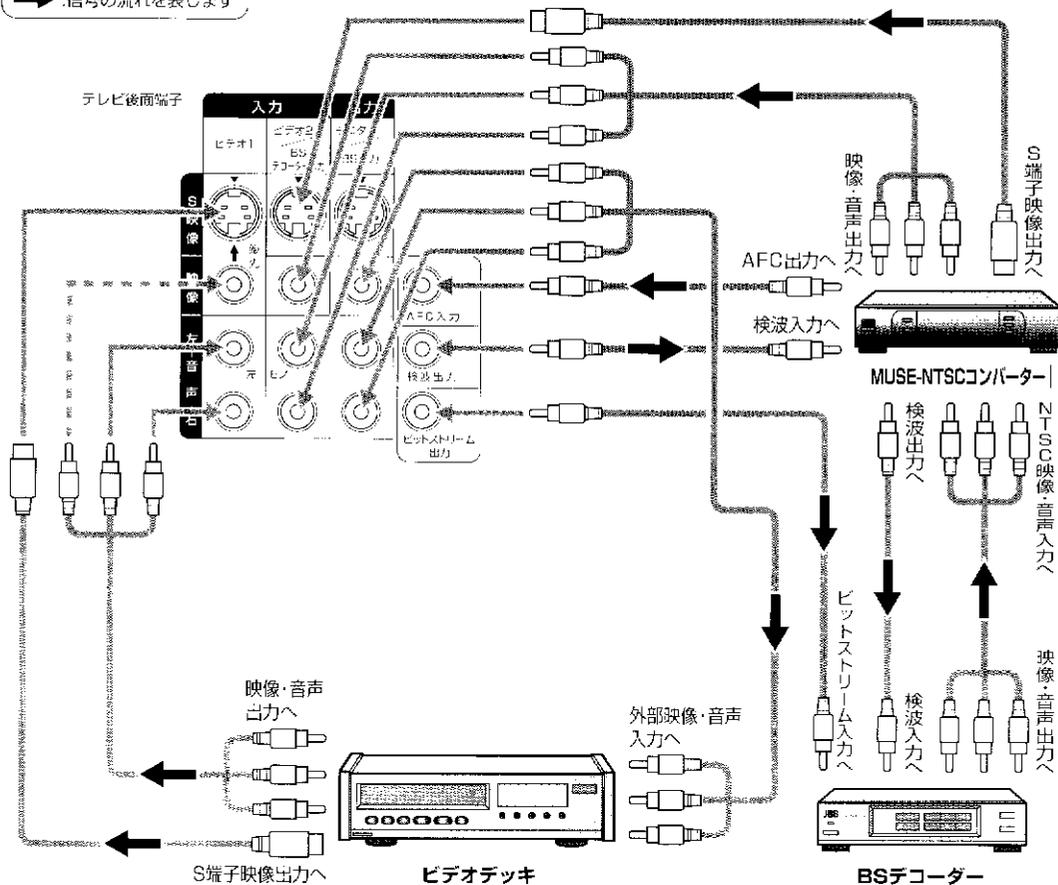
ハイビジョン番組を見るには

1. MUSE-NTSCコンバーターの電源を入れる
2. BS9チャンネルを選ぶ

- ・BS内蔵ビデオデッキを接続している場合は、テレビの入力をビデオ1に切り換え、ビデオデッキ側でBS9チャンネルを選んでください。
- ・二重音声は、MUSE-NTSCコンバーター側で選びます。

■ビデオデッキとBSデコーダーとMUSE-NTSCコンバーターの接続

→ 信号の流れを表します



●次の設定が必要です。

1. BSデコーダー入力設定を「使用する」にする。(P.11)
2. テレビ側出力設定のビデオ1を「出力しない」にする。(P.21)

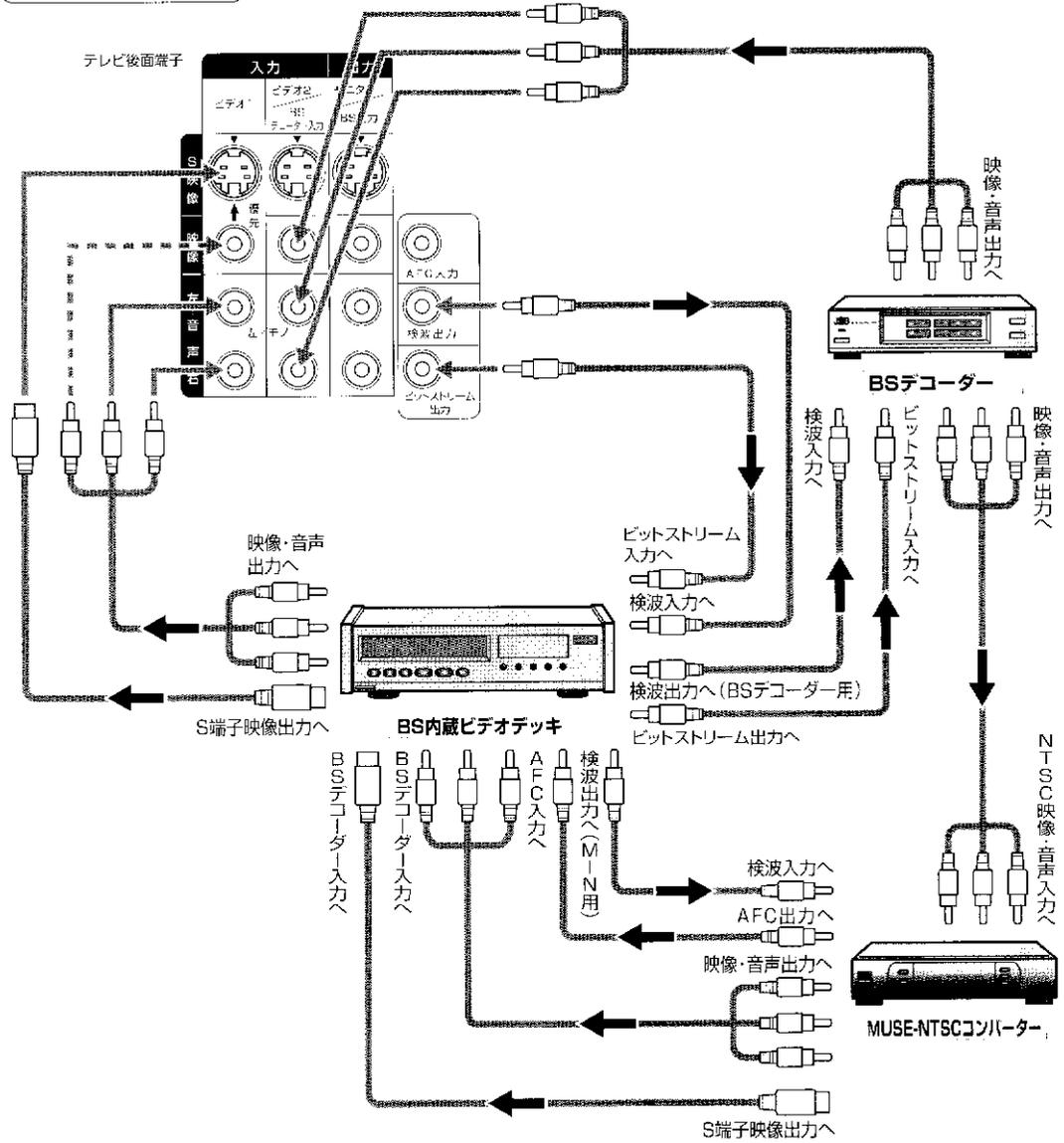
BS放送を見るには／ハイビジョン番組を見るには

1. テレビ側でBSチャンネルを選ぶ

接続する

■BS内蔵ビデオデッキとBSデコーダーとMUSE-NTSCコンバーターの接続

→ :信号の流れを表します



- 次の設定が必要です。
1. BSデコーダー入力設定を「使用する」にする。(P.11)

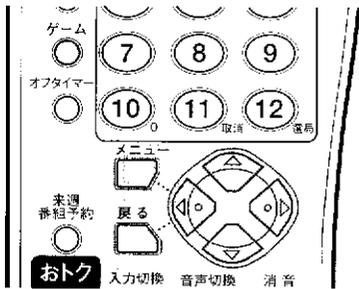
BS放送を見るには

1. テレビ側でBSチャンネルを選ぶ

ハイビジョン番組を見るには

1. テレビの入力をビデオ1にする
2. ビデオ側でBS9チャンネルを選ぶ

ゲーム機をつないで遊ぶときの便利な機能

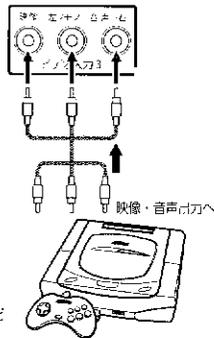


メニューの基本操作の
説明は9ページです。

ゲームボタンを押すだけで、「映像選択」「ビデオ入力」「白バランス」の設定を一度に切り換えることができます。

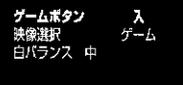
1. ゲーム機をビデオ3につなぐ

- ゲーム機の取扱説明書も合わせてお読みください。



2. ゲームボタンを押す

映像選択は「ゲーム」、ビデオ入力は「ビデオ3」、白バランスは「中」が選択されます。



3. ゲーム機の電源を入れる

4. ゲームをして遊ぶ

5. ゲームを楽しんだあとは、ゲームボタンを押して、ゲームボタン「切」にする。

もとのチャンネル(あるいはビデオ入力)に戻ります。

- ゲームボタンを押すと、10時00分や11時00分など正時になると現在時刻を点滅表示します。遊びすぎ防止にお役立てください。(「時計合わせ」(P.10) をしておく必要があります。)
- ビデオ入力3以外にゲーム機を接続するときは、メニューの「ゲーム入力設定」で切換え先を変更することができます。(右の説明をご覧ください。)
- ゲームを使っているときに、テレビの電源を切った後、すぐに電源を入れると映像が映らないことがあります。このようなときは、チャンネルボタンを押してからゲームボタンを押してください。

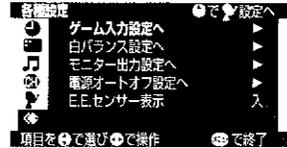
ゲームボタンを押したときに切り換わるビデオ入力を変えるには メニュー「ゲーム入力設定」

ゲームボタンを押すと、ここで設定したビデオ入力に連動して切り換わるようになります。

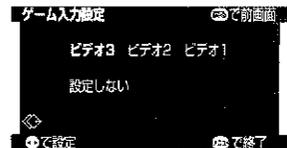
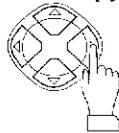
1. メニューを表示する



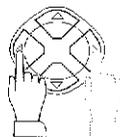
2. 各種設定画面の「ゲーム入力設定へ」を選ぶ



3. 「ゲーム入力設定」画面を表示する



4. 設定を変更する



- ビデオ3 : ゲームボタンを押したときビデオ3に切り換わります。
- ビデオ2 : ゲームボタンを押したときビデオ2に切り換わります。
- ビデオ1 : ゲームボタンを押したときビデオ1に切り換わります。
- 設定しない : ゲームボタンを押したとき入力切換は行われません。

5. メニューを終了する



- BSデコーダーを本機につないでいるときは「ビデオ2」は選択できません (P.11)。

故障かな?と思ったらまず確かめて

修理をご依頼される前に、もう一度次の点を確認してください。

それでも不具合や異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状

ここをお確かめください

電源が入らない

・電源プラグがはずれていませんか。

リモコンで操作できない

・本体の電源ランプは点灯していますか。
点灯していなければ本体の電源ボタンを押してください。
・電池の消耗が考えられます。操作できるか確認してください。

VHF、UHFが映らない

・アンテナは正しく接続されていますか。(別冊の共通取扱説明書参照)
・チャンネル合わせは済んでいますか。(P.12~14)

CATVが映らない

・受信契約はお済みですか。
・ケーブルは正しく接続されていますか。
・チャンネル合わせは済んでいますか。(P.14、15)

BSが映らない

・BSアンテナは正しく接続されていますか。(別冊の共通取扱説明書参照)
・BSアンテナの向きが変わっていませんか。(P.11)
・コンバーターへ電源が供給されていますか。(P.10)

BS有料放送が映らない

・BSデコーダーは正しく接続されていますか。(P.25)
・BSデコーダーの電源は入っていますか。
・BSデコーダー入力設定は「使用する」になっていますか(P.11)

チャンネル合わせができない

・VHF、UHF チャンネルを選んでいますが、
BSチャンネルやビデオ入力などを選んでしまうと設定できません。

色が出ない、おかしい

・受信周波数がずれていませんか。
チャンネル編集でファイン調整を試みてください。(P.14)
・色合いや色の濃さの調節をしていませんか。
映像調節の設定を標準にしてください。(P.18)

音が出ない

・ヘッドホンが差し込まれたままになっていませんか。(P.34)

音が出ない(BSのみ)

・独立音声の放送がないときに、独立音声を選んでいませんか。(P.21)

音声がかぶって聞こえる

・2カ国語放送の音声は「主+副」音声になっていませんか。(P.5)

接続したAV機器の映像、
音が出ない

・AV機器は正しく接続されていますか。(P.22~28)
・接続しているAV機器の電源は入っていますか。
・接続機器の入力端子と合ったビデオ入力ボタンを押していますか。
・入出力端子の設定は間違っていないですか。(P.22)

BSチャンネルが選べない、
BSの音声切り換えができない

・BSCH固定ランプが点灯していませんか。
BSチャンネル固定中は切り換えられません。録画が終わっていたらBSチャンネル固定を解除してください。(P.20)

症状

突然電源が切れた

- ・オフタイマーを設定していませんか。(P.6)
- ・おトク設定や無操作電源オートオフ機能を設定していませんか。(P.16)
- ・放送終了後に電源が切れた場合は、無信号電源オートオフ機能が働いたためです。(P.17)

無信号電源オートオフを「入」にしても、 放送終了後電源が切れない

- ・ご覧のチャンネルの放送が終了したあと、時折、別の放送局の映像が映ったり、音声があつたに聞こえたりしませんか。このようなとき、放送終了と判断されず、正常に動作しない場合があります。

画面表示が消えない

- ・ビデオ機器の映像が映っていますか。受信できるチャンネルを選んでみますか。入力信号が無いときは強制的に表示され、消すことはできません。(P.5)

- 以下のようなときは、アンテナの調整や妨害機器への対策などで症状が改善されることもありますが、どうしてもさけられない場合もあります。

雪が降っているような画面(スノーノイズ)で雑音が出る

- ・アンテナは正しく接続されていますか。
- ・アンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。
- ・アンテナの向きが変わっていたり、壊れたりしていませんか。

画像が2重、3重になる(ゴースト)

- ・山や建物などの影響が考えられます。また、放送局のアンテナが近い場合は、テレビに直接入る電波が影響していることも考えられます。

画面にはん点が出る・雑音が出る(妨害)

- ・ドライヤー・自動車・オートバイ・蛍光灯などの妨害電波の影響が考えられます。

画面にしま模様が出る・雑音が出る(混信)

- ・無線局やパソコン・AV機器・電子レンジなどからの電波の混入が考えられます。

本機が正常に操作できなくなった

- ・外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことが考えられます。電源コードをコンセントから抜いて、改めてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

このようなときは故障ではありません

- ブラウン管に手を触れると弱い電気を感じるがありますが、これはブラウン管が静電気を帯びているためで、人体に影響はありません。
- 画面に白い服などの明るい画像が静止しているとき、その部分に色が付くことがあります。これはブラウン管の構造によるもので、明るい画像がなくなれば消えます。
- 部屋の温度変化により、テレビから「ミシッ」という音がすることがあります。画面や音声に異常がなければ心配はありません。
- 磁石やスピーカーあるいはブースターなどを近づけたとき、画面がゆれたり色のむらが出ることがあります。これは磁気の影響を受けているためで故障ではありません。



故障かな？と思ったらまず確かめて(つづき)

こんなメッセージが表示されたら

次のようなメッセージが表示されたときは、操作を中止するか、画面の指示にしたがって設定中の機能を解除してから再度操作してください。

メッセージ

無操作のためまもなく電源が切れます
ので音量ボタンを押して下さい

対応

無操作電源オートオフ設定が「する」になっている。
→電源を切らないときは、音量ボタンを押してください。
→3時間以上操作しない場合でも電源が切れないようにしたいときは、無信号電源オートオフを「しない」に設定してください。(P.17)

BSアンテナ電源を確認して下さい

共聴アンテナなど、他のBS機器から電源を供給しているとき、BS電源を「入(運動)」にした。

→BSアンテナ電源を「切」にしてください。(P.10)既に、「切」に設定されているときは、おトクボタンを押しおトク設定を「メニュー運動」にしてください。
BSアンテナやケーブル類、コネクタ部の劣化によるショートが考えられる。
→販売店に確認してもらってください。

BSチャンネル固定中のため操作できません

BSチャンネル固定を「入」にしているとき、以下の操作をしようとした。

- BSアンテナ電源設定
- BSデコーダー入力設定
- 固定したBSチャンネルを見ているときに、二重音声あるいはTV/独立音声を切り換えようとした。

→BS録画をしていないことを確認の上、BSチャンネル固定を「切」に設定し、再度操作してください。(P.20)

BSモードではありません

BSチャンネルが選ばれていないときに、以下の操作をしようとした。

- BSアンテナ入力レベルの確認をしようとした。
- BSアンテナ電源設定を変更しようとした。
- TV/独立音声を変更しようとした。
- BSチャンネル固定を「入」にしようとした。

→BSチャンネルボタンを押してから再度操作してください。

映像選択がシネマのため操作できません

映像選択で「シネマ」を選択しているときに、白バランスを設定しようとした。

→映像選択ボタンを押し、「シネマ」以外の映像設定を選んでから再度操作してください。

ゲーム入力がビデオ2に設定されています

ゲーム入力の設定が「ビデオ2」に設定されているときに、BSデコーダー入力の設定を変えようとした。

→ゲーム入力を「ビデオ2」以外に設定し、再度操作してください(P.29)。

メッセージ

TV/BSモードではありません

TVモードではありません

時計合わせをして下さい

ビデオ2選択中のため操作できません

ビデオモード選択中のため操作できません

無信号のためまもなく電源が切れます

対応

ビデオ入力を選んでいるときに、チャンネル編集や来週番組予約をしようとした。
→チャンネル1～12ボタンBS1～15ボタンを押し、再度操作をしてください。

ビデオ入力、BSチャンネルを選択しているときに地域チャンネル設定をしようとした。
→チャンネル1～12ボタンを押し、再度操作してください。

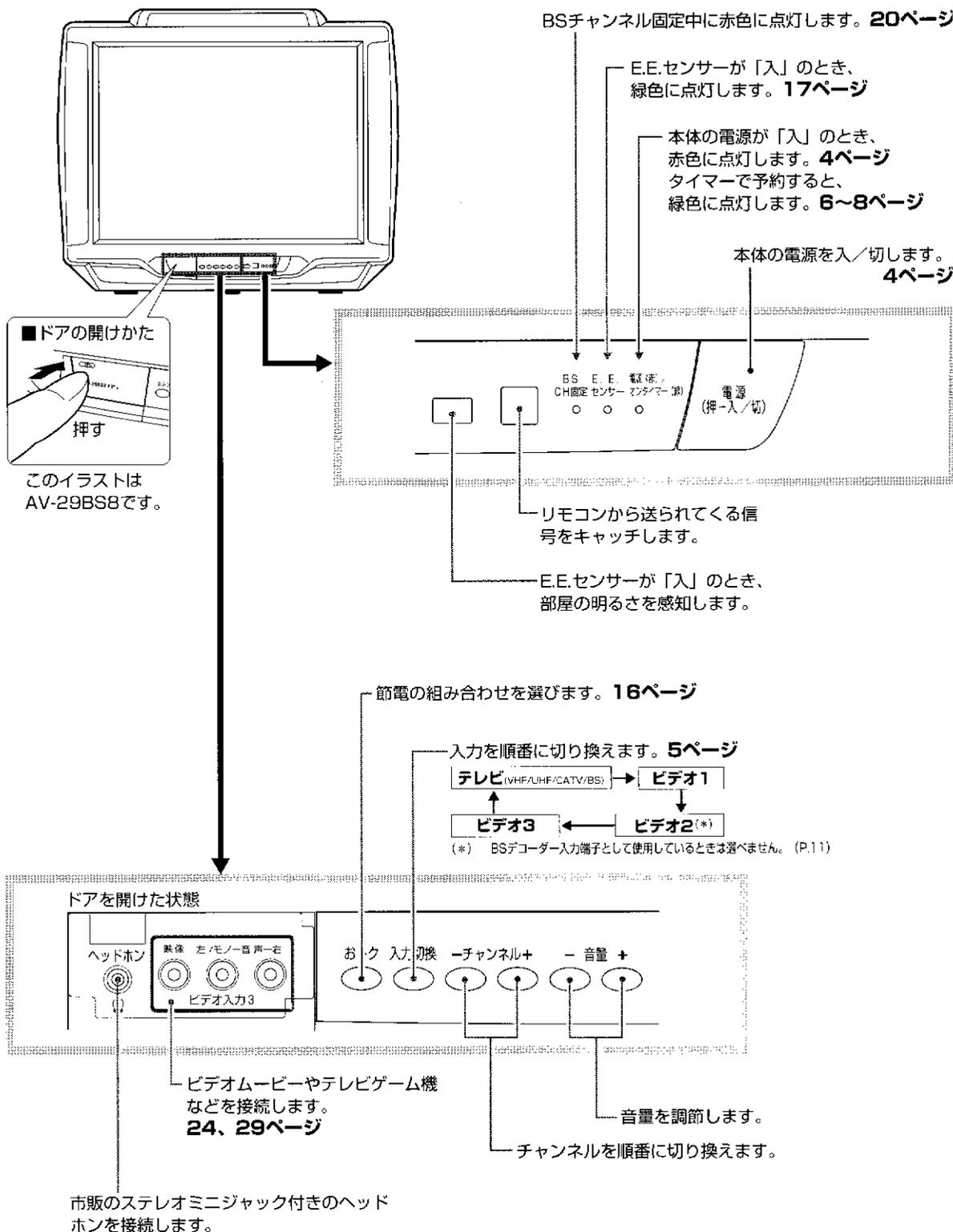
本機の時計設定をしないで来週番組予約あるいは番組予約タイマー、おはようタイマーの設定をしようとした。あるいは番組予約確認をしようとした。
→本機の時計合わせをしてください。(P.10)

ビデオ2を選んでいるときに、BSデコーダー入力の設定を変えようとした。
→チャンネル1～12ボタンを押し、再度操作してください。

ビデオ入力を選んでいるときに音声切換ボタンを押した。
→音声の切り換えは、ビデオ側で行ってください。

無信号電源オートオフが「する」になっている。あるいは、おトク設定が「入」になっている。
→電源を切らないときは、無信号電源オートオフを「しない」に設定し(P.17)、おトクボタンを押しておトク設定を「メニュー連動」にしてください。(P.16)

各部のはたらきと参照ページ (本体)



(リモコン)

チャンネル番号や
時刻を表示する
5ページ

映像設定を選ぶ
5ページ

ゲームに適した
映像設定にし、
入力を切り換える
29ページ

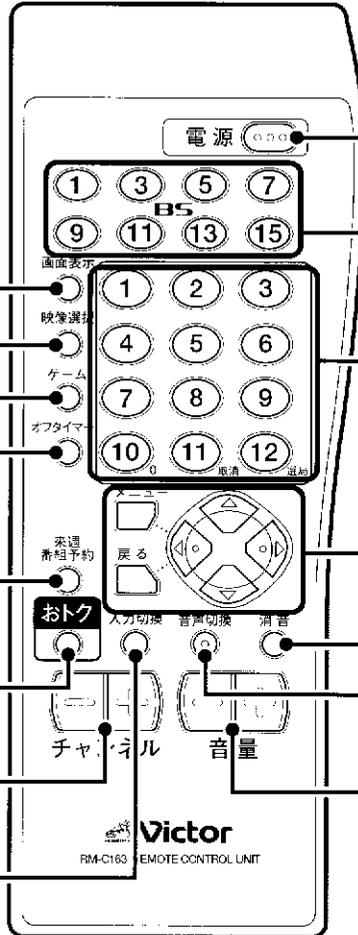
電源を自動的に切る
6ページ

次週、同じ番組を
見逃さないように
オンタイマー予約する
7ページ

節電機能の
組み合わせを選ぶ
16ページ

チャンネルを順番
に変わる 4ページ

ビデオ機器の
映像を見る
5ページ



電源を入/切する
4ページ

BSチャンネルを選ぶ
4ページ

チャンネルを選ぶ
4ページ

メニュー機能进行操作する
9ページ

音を消す 5ページ

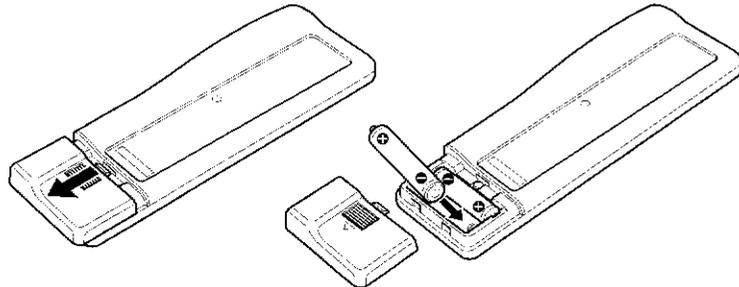
二重音声放送の音声
を切り換える 5ページ

音量を調整する 4ページ

リモコンに電池を入れる

単4乾電池を2本入れます。ショートを防ぐため、必ず電池の-（マイナス）側を先に入れてください。

- 電池に表示されている注意事項をお読みください。
- 長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 電池はふつうの使い方、6か月から1年間使えます。ただし、付属の電池は動作確認用ですので短くなる場合があります。操作しにくくなったら交換してください。



主な仕様

項目	型名	AV-29BS8 / AV-BY29
種類	カラーテレビ	
受信方式	NTSC	
受信チャンネル	VHF 1~12 / UHF 13~62 / CATV C13~C38 / BS 1・3・5・7・9・11・13・15	
使用電源	AC100V、50/60Hz	
消費電力	134W、待機時0.7W	
年間消費電力量	168kW・h/年	
画面寸法(幅×高さ×対角)	54.1×40.6×67.6cm	
音声出力	10W+10W (8Ω)	
スピーカー	10cm 丸型×2個 3.5cm 丸型×2個	
アンテナ端子	VHF/UHF 75Ω、F型 BS 75Ω、F型 (BSコンバーター用電源DC15V 4W重畳)	
入力・出力端子	ビデオ1/2/3入力端子 (ビデオ2はデコーダー入力と共用) (ビデオ3はS入力なし)	S映像 : Y 1V(ピーク値)、75Ω、同期負 C 0.286V(ピーク値) (バースト信号)、75Ω 映像 : 1V(ピーク値)、75Ω、同期負 音声 : 0.5V(実効値)、ハイインピーダンス
	モニター出力端子 (BS出力と共用)	S映像 : Y 1V(ピーク値)、75Ω、同期負 C 0.286V(ピーク値) (バースト信号)、75Ω 映像 : 1V(ピーク値)、75Ω、同期負 音声 : 0.5V(実効値)、ローインピーダンス
	ビットストリーム出力端子	0.5V(ピーク値)、75Ω
	検波出力端子	0.67V(ピーク値)、75Ω
	AFC入力端子	BTA S-1003に準拠
	ヘッドホン端子	直径 3.5mm ステレオミニジャック
最大外形寸法(幅×高さ×奥行)	73.4×60.5×52.1cm	
質量(重さ)	41.8 kg	
付属品	表紙をご覧ください。	
別売品	テレビスタンド RK-C29V1、アンテナ混合器 VZ-84	

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談 ビクターサービスエンジニアリング株式会社	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 お客様ご相談センター
別冊「共通取扱説明書」の 15、16ページをご覧ください。	東京 ☎ (03) 5684-9311 【代表】 〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル 大阪 ☎ (06) 765-4161 【代表】 〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

愛情点検

●長年ご使用のテレビの点検をぜひ!



このような
症状は
ありませんか

- リモコンスイッチを入れても映像や音がしない。
- ト、またはふたつの映像が次々映る。
- 映像がぼやけ、おぼろげになることがある。
- 画面におかしな色、帯状のひびく。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。



ご使用を
中 止

故障や事故防止のため、スイッチを押し、
コンセントから電源プラグをはずして
必ず30分ほど静置してください。

ちょっとした
心がけで
テレビの安全



Victor JVC
日本ビクター株式会社



省エネで
守る環境
豊かな暮らし

テレビ事業部

〒306-0698 茨城県岩井市大字辺田1106番地 電話 (0297) 35-0066